

令和 8 年度広島県警察職員募集ポスター等制作業務 企画提案書作成要領

公募型プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は次のとおりとする。

なお、企画提案書の作成にあたっては、本業務の公告、公募型プロポーザル説明書及び仕様書に基づき、本要領により必要な書類を提出すること。

1 提出方法

公募型プロポーザル説明書別記様式第 3 号「企画提案書提出届」を付して提出すること。

2 作成要領

(1) 提出部数

企画提案書一式 正本 1 部、副本 8 部

(2) 一般事項

ア 用紙は、原則 A 4 版両面印刷とし、縦置き横書き（横綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。

イ ページ番号は表紙及び目次を除き通し番号とし、各ページの下部に印字すること。

ウ 製本に糊付け等は必要ないが、散逸しない形で提出すること。

エ 審査の公正を期すため、企画提案書一式の副本には、プロポーザル参加者が特定できるような表示（事業者名やロゴマーク等）を記載しないこと（「当社」と記載する。）。

3 企画提案書提出時の必要事項

(1) 企画提案書

- 広島県警察の採用募集活動の現状と課題に対する理解について
- 業務目的に対する理解について
- 本調達において期待される効果について

(2) ポスター見本

- 提案は、1 社につき 1 提案とする。
- ポスターの中に採用試験日程（警察官採用試験（第 1 回・第 2 回）、警察行政職員採用試験（大卒程度・高卒程度））を入れ込むレイアウトとし、考案したキャッチコピーを配置すること。
- 見本の規格は、仕様書によらず A 4 判とすること。

(3) 動画絵コンテ

- 提案は、1 社につき 1 提案とする。
- 審査用として、警察官公募期間用動画 1 本（30 秒程度）の絵コンテのみを作成すること。

(4) 広報グッズの制作に係る説明

- 仕様書別紙 1「広報グッズの制作について」に記載の対象者（3 グループ）に対して、各 1 点・合計 3 点の広報グッズの提案を書面により行うこと。
- 提案する広報グッズの規格・用途・デザイン等を記載すること。

(5) 自由提案に係る説明

仕様書別紙2「目標を達成するための自由提案について」に記載する事項について、提案内容、実施時期、実現可能性及び期待される効果について記載すること。

(6) 委託事業を実施するための体制

参考様式1「受託事業を実施するための体制等」を参考に、業務実施体制及び情報の漏えい防止・守秘義務を徹底する仕組みを示すこと。

(7) 同種又は類似の事業実績

参考様式2「過去5ヶ年以内の同種又は類似業務実績」を参考に、3件以内で実績を示すこと。

(8) 見積書

提案事業経費及び内訳（品名、規格・仕様、材質、数量、単価、金額）を記載し、「広島県警察本部長」宛ての見積書を作成すること。見積書金額は、消費税及び地方消費税を含めたものとする。
また、正本には代表者印を押印すること。

受託業務を実施するための体制等

■ 業務実施体制

区分	所属・役職	氏名	担当分野
統括責任者			
担当者			
連絡窓口			

■ 情報の漏えい防止・守秘義務を徹底する仕組みについて

--

過去5ヶ年以内の同種又は類似業務実績（記載は3件まで）

	業務名 (業務期間も記入)	委託者	業務の概要
①			
	令和 年 月～令和 年 月		
②			
	令和 年 月～令和 年 月		
②			
	令和 年 月～令和 年 月		